

下水協発第 468 号
平成 29 年 9 月 4 日

会 員 等 各 位

東京都千代田区内神田 2 丁目 10 番 12 号
(内神田すいすいビル)
公益社団法人 日本下水道協会
理事長 岡久 宏史
(公印省略)

第 10 回下水道管路施設維持管理講習会の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃、本会の業務運営につきましては、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、下水道人口普及率は、7 割半ばに達し、下水道事業の中でも施設の維持管理が重要な業務となってきています。特に管路施設の適正な維持管理は、道路陥没や浸水被害、臭気発生の防止など、住民の安全・安心・快適性の向上に密接に結びつくこととなります。

このような中で、本講習会は、平成 20 年度から開催しており、管路の維持管理の概要や日常的な維持管理と下水道法、更には維持管理に係わる事例や施設の改築・修繕についても紹介しています。

上記の講義内容から、本会員である下水道管路施設の維持管理の実務経験が比較的浅い方に、基礎知識や現場の実務等について取得できる最適な講習会として、開催致します。また、実習セミナーも併せて開催いたしますので、ホームページでご確認下さい。

つきましては、貴庁(社)関係職員の参加方につき、よろしくお取り計らい下さいますようご案内申し上げます。また、貴庁(社)の出先機関への周知方につきましても、併せてよろしくお願い申し上げます。

敬具

※協会のホームページでは、各種研修会のご案内を掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.gesuikyou.jp/kousyukai>

第 10 回下水道管路施設維持管理講習会 開催要領

1. 開催日・会場：

開催地	開催日	会 場	定 員
東京都	11月29日(水)	国立青少年総合センター(TEL:03-3469-2525) 東京都渋谷区代々木神園町3-1 (小田急線参宮橋駅 徒歩7分, 東京メトロ千代田線代々木公園駅 徒歩10分)	80名
大阪市	12月8日(金)	天満研修センター(TEL:06-6354-1927) 大阪市北区錦町2-21 (JR大阪環状線天満駅 徒歩2分)	80名
福岡市	12月15日(金)	八重洲博多ビル(TEL:092-472-2889) 福岡市博多区博多駅東2-18-30 (JR・地下鉄博多駅 徒歩5分)	40名

2. 受講対象：正会員(地方公共団体、公社)、準会員(地方公共団体)、賛助会員(会社)の各所属職員、特別会員、非会員

3. 募集人員：計 200 名

4. 講義日程：

時 間	科 目	講 師
9:30～	受 付	
9:55～10:00	開会挨拶・ガイダンス	日本下水道協会
10:00～10:50	管路長寿命化への取り組み(仮題)	開催地周辺都市等
11:00～12:00	維持管理の概要	東京都下水道局 (本会教材幹事会幹事)
13:00～14:40	日常の維持管理業務と下水道法	東京都下水道サービス(株) (本会教材幹事会幹事)
14:50～16:30	施設の改築・修繕	日本下水道管路管理業協会 (本会教材幹事会幹事)

注)講義について、講師に質問したい場合は、「質問票」に記載し、提出してください。後日、回答いたします。

5. 教材：第 10 回下水道管路施設維持管理講習会専用テキスト(平成 29 年度版)

(テキストは当日会場でお渡しいたします)

6. 参加費用(1 名につき)：

区 分	参加費用	内 訳	
		参加費	教材費
正会員(地方公共団体、公社) 準会員(地方公共団体)、特別会員	12,400円	9,300円	3,100円
賛助会員(会社)	15,400円	12,300円	3,100円
非会員	22,700円	18,600円	4,100円

注)1. 教材は説明用ですので参加者全員が必要となります。2. 宿泊代、昼食代は含みません。

3. 参加費用は、消費税額を含んだものです。

7. 申込期限：

開催地	申込期限(必着)	開催地	申込期限(必着)
東京会場	11月22日(水)	福岡会場	12月8日(金)
大阪会場	12月 1日(金)		

注)申込期限以前でも定員を超えた場合には、ご参加をお断りする場合があります。

その際には、本会から申込者に事前にご連絡いたします。

8. 問い合わせ先：日本下水道協会 技術研究部 研修課 03(6206)0284(直通)

第10回下水道管路施設維持管理講習会 参加申込書

送付先：日本下水道協会 研修課
 FAX：03-6206-0796

申込日：平成 年 月 日

●申込者情報

会員専用
(後納)

団 体 名			
住 所	〒 ー		
部 署 名			
申 込 者 名	ふりがな		
電 話 番 号		F A X	
メー ル ア ド レ ス			

下記の通り申し込みます。

1. 会員区分(該当番号に○を付けてください)
 - I. 正会員(自治体、公社) II. 準会員(自治体) III. 賛助会員(会社) IV. 特別会員
2. 参加会場(該当番号に○を付けてください)
 - I. 東京 II. 大阪 III. 福岡
3. 参加者氏名(氏名には必ずふりがなを記入してください)

所属部課名	役 職	ふりがな 氏 名

注) 参加が2会場に分かれる場合や、3名以上でお申込の場合は、この参加申込書を複写してください。

4. 請求書要望 (以下の項目について必ずご記入ください)

請求書の宛名	※個人名等が入る場合はふりがなを入れてください。		
請求書 いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 参加費用(明細なし)	<input type="checkbox"/> 一括(内訳明細あり)	
	<input type="checkbox"/> 参加費請求書・教材費請求書(分割)	<input type="checkbox"/> 専用請求書あり(様式送付願います)	
要 望	要望のない場合は、納品書・請求書(日付入)・振込依頼書を送付いたします。		
	<input type="checkbox"/> 日付なし 希望	<input type="checkbox"/> 見積書 希望	
	<input type="checkbox"/> 請求書送付先変更あり(5.備考へ入力)		※他要望は5.備考欄へ記入願います。
合 算 請 求	<input type="checkbox"/> 参加者を合算して請求	<input type="checkbox"/> 参加者個々に請求	
	注*()		

注*) 別口で申込をした参加者分の合算も可能ですので、参加者の氏名をご記入ください。(同会場のみ)

5. 備考

備 考	
-----	--

- *本参加申込書は、講習会終了まで必ず控えを保存してください。
- *「受講票」は、申込者のEメールアドレスに送信しますので、正確に記載してください。
- *開催日3日前までに受講票が届かない場合は、本会までご連絡ください。
- *申し込み後、辞退を希望される方は、講習会前日までに連絡をお願いします(辞退申請書)。ご連絡がない場合は費用が発生いたします。

第 10 回下水道管路施設維持管理講習会 参加申込書

送付先：日本下水道協会 研修課

申込日：平成 年 月 日

FAX : 03-6206-0796

●申込者情報

**非会員専用
(前納)**

団 体 名			
住 所	〒 ー		
部 署 名			
申 込 者 名	ふりがな		
電 話 番 号		F A X	
メー ル ア ド レ ス			

下記の通り申し込みます。

1. 参加会場(該当番号に○を付けてください)

I. 東京 II. 大阪 III. 福岡

2. 参加者氏名(氏名には必ずふりがなを記入してください)

所属部課名	役 職	ふりがな 氏 名

注) 参加が2会場に分かれる場合や、3名以上でお申込の場合は、この参加申込書を複写してください。

3. 振込内容をご記入ください。

- ・振込人名はカタカナで記入してください。 ・仕向銀行は、振込の際に利用された銀行です。
- ・内訳には振込人数等を記入してください。

仕 向 銀 行		仕 向 支 店 名	
振 込 日		振 込 人 名	
振 込 金 額		内 訳	

* 振 込 先 *	みずほ銀行丸之内支店	普通預金	2134390	公益社団法人日本下水道協会
-----------	------------	------	---------	---------------

注1) 振込が確認出来ない場合は、申込書として受理いたしませんのでご注意ください。

注2) 振込手数料は、申込者負担となります。

4. 備考

備 考	
-----	--

*本参加申込書は、講習会終了まで必ず控えを保存してください。

*「受講票」は、申込者のEメールアドレスに送信しますので、正確に記載してください。

*開催日3日前までに受講票が届かない場合は、本会までご連絡ください。